

研究に関する情報公開文書（オプトアウト）

研究課題名

高次医療機関への転送を要した救急患者における Door-In Door-Out 時間の現状調査 — 単施設後ろ向き観察研究 —

1. 研究の目的

当院では、救急搬送された患者さんのうち、専門的治療が必要と判断された場合には高次医療機関へ転送を行っています。

本研究では、当院に救急搬送された後に転送となった患者さんを対象として、来院から転送までに要した時間（Door-In Door-Out 時間：DIDO 時間）の現状を調査し、今後の診療体制や業務改善に役立てることを目的としています。

2. 研究の対象

2025 年 4 月 1 日から 2026 年 5 月 31 日までの期間に当院へ救急搬送され、その後他院へ転送となった患者さんを対象とします。

3. 研究に用いる情報

診療録（電子カルテ）から以下の情報を収集します。

・年齢 ・性別 ・来院日時 ・主訴 ・来院時バイタルサイン ・検査実施時刻 ・転送依頼開始時刻 ・転送先決定時刻 ・転送開始時刻 ・最終診断 ・転送先医療機関 ・転送待機中の診療経過 ・その他研究に必要な診療情報

なお、氏名、住所、生年月日など個人を特定できる情報は研究データには含めません。

4. 研究方法

既存の診療録情報を用いて解析を行う後ろ向き観察研究です。

研究のために新たな検査や治療を追加することはありません。また、研究への参加によって患者さんに不利益が生じることはありません。

5. 個人情報の保護

研究で収集した情報は匿名化したうえで管理します。

研究成果を学会発表や論文等で公表する場合も、個人が特定されることはありません。

6. 研究期間

倫理委員会承認日から 2027 年 3 月 31 日まで

7. 研究への参加を希望されない場合

本研究では、対象となる患者さんから個別に同意をいただく代わりに、本情報公開文書を用いて研究内容を公開しています。

ご自身の情報が本研究に利用されることを希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡いただいた場合は、研究対象から除外いたします。

ただし、すでに研究結果が学会発表や論文等で公表されている場合には、情報を削除できないことがあります。

8. 研究責任者

十条武田リハビリテーション病院 麻酔科 研究責任者 羽原利枝

9. お問い合わせ先

十条武田リハビリテーション病院 麻酔科

住所：〒601-8325 京都府京都市南区吉祥院八反田町3-2

電話：075-671-2351

研究責任者：羽原利枝